

図表一覧

凡例：各記号は所蔵先を示す

※：立教大学立教学院史資料センター

†：立教大学図書館

‡：立教池袋中学校・高等学校史料室

*：個人蔵

口 絵

- 1-01 C・M・ウィリアムズとJ・リギンズ [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 69 No. 8, August 1904, p. 27.] †
- 1-02 C・M・ウィリアムズ [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 74 No. 9, September 1909, p. 774.] †
- 1-03 J・マキム [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 68 No. 8, August 1903, frontispiece.] †
- 1-04 T・S・ティング [出典：「台紙写真」(人物15)] ※
- 1-05 A・ロイド [出典：「台紙写真」(人物60-2)] ※
- 1-06 日本聖公会設立総会 (1887年、於大阪三一神学校) [出典：「台紙写真」(M3-2)] ※
- 1-07 立教学校教師陣 (1897年) [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 63 No. 4, April 1898, p. 150.] †
- 1-08 杉浦貞二郎、J・M・ガーディナー、木村重治、元田作之進 (撮影年代不詳) [出典：「アルバム」] *
- 1-09 教師陣 (1901年1月掲載) [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 66, No. 1, January 1901, p. 27.] †
- 1-10 築地川を隔てて見た立教の校舎群 (築地・1898年3月掲載) [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 63 No. 3, March 1898, p. 104.] †
- 1-11 築地・外国人居留地鳥瞰図 (1894年3月掲載、第1編扉絵) [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 59 No. 3, March 1894, frontispiece.] †
- 1-12 築地校舎の配置図 [出典：立教学院百二十五年史編纂委員会編『立教学院百二十五年史 図録』(立教学院、2000年) 29頁をもとに事務局で作成。]
- 1-13 旧築地居留地 (1907年) [出典：東京市役所東京市史編纂係編「東京市十五區全圖」(裳華房、1907年4月)、東京郵便局「明治四十年一月調査東京市京橋區全圖」(大倉書店、1907年3月)] †
- 1-14 東京の伝道師と神学生 (1888年6月掲載) [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 53 No. 6, June 1888, frontispiece.] †
- 1-15 立教中学校の授業風景 (1901年1月掲載) [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 66 No. 1, January 1901, p. 28.] †
- 1-16 「立教学院」の昨年の卒業生 (1905年11月掲載)。 [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 70 No. 11, November 1905, p. 866.] †
- 2-01 関東大震災前の立教大学池袋校舎群 (第2編扉絵) [出典：「台紙写真」(T58)] ※
- 2-02 関東大震災の第一報を載せた *The Spirit of Missions* [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 88 No. 10, October 1923, cover page.] †
- 2-03 関東大震災により被害を受けた立教大学本館 (北側) [出典：「カール・E・ブランスタッド文書」] ※
- 2-04 築地にあった立教中学校の跡地で講話するジョン・W・ウッド [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 89 No. 5, May 1924, p. 303.] †
- 2-05 H・St・G・タッカー [出典： *The Spirit of Missions*, vol. 77 No. 6, June 1912, p. 439.] †
- 2-06 C・S・ライフスナイダー [出典：「立教大学商科卒業記念」(1925年3月、「多田道子氏寄贈資料」)] ※

- 2-07 元田作之進 [出典: *The Spirit of Missions*, vol. 88 No. 10, October 1923, p. 644.] †
- 2-08 杉浦貞二郎 [出典: 「卒業記念写真帖」(1921年3月)] ※
- 2-09 小島茂雄 [出典: 『立教中学校第三十三回卒業記念写真帖』1929年3月] ※
- 2-10 P・F・ラッシュ [出典: 「カール・E・ブランスタッド文書」] ※
- 2-11 立教中学校での化学実験の様子 [出典: 『立教中学校第三十一回卒業記念写真帖』1927年3月] ※
- 2-12 池袋キャンパスに新設された立教中学校本館(1926年・旧12号館) [出典: *The Spirit of Missions*, vol. 91 No. 8, August 1926, p. 507.] †
- 2-13 立教大学周辺図(1933年) [出典: 模範新大東京全圖(昭和8年版訂正8版、九段書房、1933年)] †
- 2-14 立教中学校での昭和6年度選出学校市会議員(1931年) [出典: 『いしずゑ』第20号、1932年2月] †
- 2-15 集合図「専門学校令による立教学院立教大学第1回卒業写真(商科)」(1911年) [出典: 「台紙写真」(M51)] ※
- 2-16 集合図「専門学校令による立教学院立教大学商科学生の集合写真」(1919年) [出典: *The Spirit of Missions*, vol. 84 No. 9, September 1919, p. 576.] †
- 3-01 松井米太郎 [出典: 「台紙写真」(人物70)] ※
- 3-02 松崎半三郎 [出典: 「台紙写真」(人物71)] ※
- 3-03 遠山郁三 [出典: 「立教中学校卒業アルバム」1942年] ※
- 3-04 木村重治 [出典: 「立教大学商学部 卒業記念」1933年〔複製物〕] ※
- 3-05 三辺金蔵 [出典: 立教大学卒業アルバム「芙蓉」1941年] ※
- 3-06 帆足秀三郎 [出典: 立教大学卒業アルバム「芙蓉」1941年] ※
- 3-07 須藤吉之祐 [出典: 立教大学卒業アルバム「芙蓉」1941年] ※
- 3-08 河西太一郎 [出典: 立教大学卒業アルバム「芙蓉」1941年] ※
- 3-09 小林秀雄 [出典: 「台紙写真」(人物51)] ※
- 3-10 久保田富次郎 [出典: 「立教大学商学部 卒業記念帖」1925年] ※
- 3-11 立教学院敷地平面図(1937年) [出典: 『立教学院学報』(第4巻第4号、1937年5月)] †
- 3-12 関東大震災以後の立教大学・立教中学校の南側からの空撮写真(1930年代前半と推定、第3編扉絵) [出典: 「立教大学商学部 卒業記念」1933年〔複製物〕] ※
- 3-13 関東大震災以後の立教大学・立教中学校の西側からの空撮写真(1930年代前半と推定) [出典: 「紙焼き写真」] †
- 3-14 予科校舎(現・四号館) [出典: 「台紙写真」(S82)] ※
- 3-15 図書館内の様子(1934年) [出典: 「立教大学卒業アルバム」1934年] †
- 3-16 六大学野球大会で初優勝した立教大学野球部(1931年) [出典: 「台紙写真」(S21)] ※
- 3-17 山岳部(ナンダコート登攀、1936年) [出典: 紙焼き写真] ※
- 3-18 第三回立教同志社両大学学友会交歓会での競技部集合写真(1933年) [出典: 「第三回立教同志社両大学学友会交歓会〔写真アルバム〕」1933年] ※
- 3-19 第三回立教同志社両大学学友会交歓会での籠球部(バスケットボール部)集合写真(1933年) [出典: 「第三回立教同志社両大学学友会交歓会〔写真アルバム〕」1933年] ※
- 3-20 第三回立教同志社両大学学友会交歓会での英語部(ESS)集合写真(1933年) [出典: 「第三回立教同志社両大学学友会交歓会〔写真アルバム〕」1933年] ※
- 3-21 第三回立教同志社両大学学友会交歓会晩餐会(1933年) [出典: 「第三回立教同志社両大学学友会交歓会〔写真アルバム〕」1933年] ※

- 3-22 岸野喫茶店の主人を囲む立教大学学生（1939年）[出典：「立教大学卒業アルバム（経済学部商学科）」1939年] ※
- 3-23 陸軍現役将校学校配属令公布十五周年記念御親閲拝受式における学生の行進風景（1939年）[出典：『御親閲拝受記念写真帖』（帝都教育会、1939年）] †
- 3-24 習志野での野外教練中の立教中学校生（1943年）[出典：〔紙焼き写真〕] †
- 3-25 大日本油脂に動員された立教中学校四年生（1944年推定）[出典：〔紙焼き写真〕] †
- 3-26 戦死者名を刻んだタブレットの除幕式（1941年）[出典：「〔アルバム1939～41〕」] ※
- 3-27 上記の除幕式で使用された冊子（1941年）[出典：「立教学院校友会名誉之戦死者記念碑除幕礼拝式説教拝式説教 名誉の戦死者」1941年] ※
- 3-28 立教大学在学中の出陣に際して渡辺太平氏に贈られた寄せ書きのある旗（1943年12月）。[出典：「渡辺太平氏関係資料」] ※
- 3-29 「学徒出陣」壮行会（1943年11月池袋キャンパス本館前）[出典：「台紙写真」（S188）] ※
- 3-30 空襲の被害（池袋第五国民学校跡を立教中学校屋上より撮影・1945年推定）[出典：「立教中学校卒業アルバム」1946年] †
- 補論-01 A・S・ロイド主教 [出典：《The Spirit of Missions, vol. 81 No. 11, November 1916, p. 777.》] †
- 補論-02 J・W・ウッド [出典：《The Spirit of Missions, vol. 81 No. 11, November 1916, p. 777.》] †
- 補論-03 米国聖公会の本部の中心人物 [出典：《The Spirit of Missions, vol. 69 No. 4, April 1904, p. 794.》] †
- 補論-04 ニューヨークにあるチャーチ・ミッションズ・ハウス（1919年、補論扉絵）[出典：《The Spirit of Missions, vol. 84 No. 1, January 1919, p. 58.》] †
- 補論-05 東京三一會館（1903年）[出典：《The Spirit of Missions, vol. 68 No. 8, August 1903, p. 555.》] †
- 補論-06 立教大学での卒業礼拝（1934年）[出典：《The Spirit of Missions, vol. 99 No. 9, September 1934, p. 434.》] †
- 補論-07 立教大学で開催された日本聖公会主教会（1934年3月）[出典：《The Spirit of Missions, vol. 99 No. 6, June 1934, pp. 280-281.》] †
- 補論-08 Outline Map Showing Dioceses of the American Church in Japan（アメリカ聖公会日本伝道教区の概観図、1903年）[出典：《The Spirit of Missions, vol. 68 No. 8, August 1903, p. 556.》] †

図

図2-1	文科の卒業者数（1911～24年）	244
図2-2	商科の卒業者数（1911～24年）	257
図2-3	立教中学校の生徒数（1899～1907年度）	268
図2-4	キャンパス配置図（1913年12月）[出典：「台紙写真」（T14-3）] ※	290
図2-5	池袋キャンパス予想鳥瞰図（1914年）[出典：「台紙写真」（T14-3）] ※	298
図2-6	池袋キャンパス外観スケッチ（1914年）[出典：「台紙写真」（T14-18-3）] ※	298
図2-7	関東大震災前の池袋キャンパス正面写真（1918年）[出典：St. Paul's College 1915-1916〔英文版大学一覽〕] ※	298
図2-8	文学部の卒業者数（1925～44年）	338
図2-9	商学部／経済学部の学生数の推移（1922～1945年度）	352
図2-10	商学部／経済学部の卒業者数（1925～45年）	352

図2-11	関東大震災で被害を受けた本館 [出典：「カール・E・ブランスタッド文書」] ※	400
図2-12	関東大震災前の礼拝堂内部写真 [出典：「立教大学卒業アルバム（商科・文科）」1920年3月] †	402
図2-13	関東大震災後の礼拝堂内部写真 [出典：「〔アルバム1939～41〕」] ※	402
図2-14	応募された校章の図案の一部（1918年）[出典：「本校正帽徽章図案懸賞応募図案」（立教大学、1918年）] ※	427
図2-15	立教大学の「スクールシール」を伝える記事（1932年4月）[出典：『立教大学新聞』（第110号、1932年4月）3面] ※	429
図2-16	1940年頃の立教周辺図（住田篤氏・作）[出典：住田篤「昭和十五年ごろの立教周辺」（『史苑』第28巻第1号、1967年12月）54頁] ※	434
図3-1	全国協議会収入と伝道支出額	537
図3-2	全国協議会収支残高・負債額	537
図3-3	外国・国内伝道支出額比較	539
図3-4	外国伝道支出額領域別内訳	539
図3-5	中国・日本・アフリカ伝道支出額国別比較	540
図3-6	中国・日本・アフリカ各ステーション支出額比較	540
図3-7	元田作之進と朝鮮人留学生（1923年）[出典：「元田作之進関係資料（元田充隆氏寄贈）」] ※	773
図補論-1	アメリカ聖公会伝道機関変遷図（19世紀）	995
図補論-2	アメリカ聖公会伝道機関変遷図（20世紀前半）①	996
図補論-3	アメリカ聖公会伝道機関変遷図（20世紀前半）②	997

表

表1-1	私立立教学院立教中学校生徒員数調（1900年5月1日現在）	171
表1-2	立教中学校現在生徒府県別員数表（1908年3月15日調）	172
表2-1	私立立教学院立教大学役職者・職員（1917年度）	230
表2-2	私立立教学院立教大学役職者・職員（1919年度）	230
表2-3	設立時における「文科」のカリキュラム（1907年度）	233
表2-4	設立時における兼修学科のカリキュラム（1907年度）	233
表2-5-1	1917年度における文科第一部（英文科）のカリキュラムと担当者	236
表2-5-2	1917年度における文科第二部（哲学科）のカリキュラムと担当者	237
表2-6-1	文科の講師陣（1917年度）	239
表2-6-2	文学部の講師陣（1919年度）	239
表2-7-1	1919年度における予科文科のカリキュラム	241
表2-7-2	1919年度における文学部英文専攻科のカリキュラム	242
表2-7-3	1919年度における文学部哲学専攻科のカリキュラム	243
表2-7-4	1919年度における文学部史学専攻科のカリキュラム	243
表2-8	文科卒業生の出身地と就職先	245
表2-9	設立時における「商科」のカリキュラム(1907年度)	247
表2-10	1917年度における商科のカリキュラムと担当者	249
表2-11-1	商科の講師陣（1917年度）	251
表2-11-2	商学部の講師陣（1919年度）	251
表2-12	1917年度における予科商科のカリキュラム	256

表2-13	1917年度における商科のカリキュラム	256
表2-14	商科卒業生の出身地と就職先	258
表2-15	1921年12月28日立教大学認可申請前の予定専任・兼任教員	314
表2-16-1	申請時における文学部英米文学科のカリキュラム（1921年度）	316
表2-16-2	申請時における文学部哲学科のカリキュラム（1921年度）	316
表2-16-3	申請時における文学部宗教学科のカリキュラム（1921年度）	316
表2-16-4	申請時における商学部のカリキュラム（1921年度）	317
表2-16-5	申請時における予科のカリキュラム（1921年度）	317
表2-17	1923年3月教授陣と1924年2月学則改正時の教授陣	321
表2-18	1923年3月時点での学科目	322
表2-19	1924年2月学則改正申請時の学科目	325
表2-20	1933年3月の大学職員	334
表2-21	商学科学士の卒業論文	353
表2-22	立教大学予科教員定数・予科教員数の推移	357
表2-23	立教大学予科生徒定員数・予科生徒数の推移	362
表2-24	立教大学 大学予科入学者の従前の教育一覧	365
表2-25-1	立教大学学部入学学生の従前の教育と立教大学予科修了者数	367
表2-25-2	「表2-25-1」の従前の教育の「その他」の内訳	368
表2-26-1	聖公会関係者の罹災標準別人数（1923年10月18日付）	397
表2-26-2	聖公会関係者の罹災標準別戸数（1923年10月18日付）	397
表2-26-3	聖公会関係者の罹災状況（1923年10月18日付）	397
表2-27	聖公会関係者の罹災状況（1924年2月2日付）	398
表2-28	寄付金額および物資内訳	398
表2-29	寄付金の支出内訳	398
表2-30	立教中学校の再建計画の内訳	407
表2-31	立教中学校の進学者数概要表（1926～1942年）	414
表2-32	食堂のメニュー（1930年代）	437
表3-1	全国協議会収入費と伝道支出額	544
表3-2	全国協議会収支残高・負債額	544
表3-3	外国・国内伝道支出額比較	544
表3-4	外国伝道支出額領域別内訳	544
表3-5	中国・日本・アフリカ各ステーション支出額比較	545
表3-6	1934年時点の財団法人立教学院の主要人事一覧	582
表3-7	学科課程及び授業時数（1930年1月時点）	644
表3-8	学科課程及び授業時数（1934年1月時点）	646
表3-9	1939（昭和14）年度における教練・「時局」関連・国家的行事	651
表3-10	1940年度・1941年度の立教大学予科生徒の教育歴	726
表3-11	立教大学の学科別予科修了者数と学部進学者数（1938年～1940年）	729
表3-12	経済学部のカリキュラム（1931年4月）	755
表3-13	経済学部の教員と担当科目（1933年度）	756
表3-14	経済学部のカリキュラム（1933年度）	756
表3-15	経済学部のカリキュラム（1940年度）	761
表3-16	経済学部の教員と担当科目（1940年度）	762
表3-17-1	入学年別・出身別の植民地・外国からの入学者数推計（予科）	768
表3-17-2	入学年別・出身別の植民地・外国からの入学者数推計（学部本科）	768
表3-17-3	入学年別・出身別の植民地・外国からの入学者数推計（学部選科）	769

表3-17-4	入学年別・出身別の植民地・外国からの入学者数推計（研究科）	769
表3-17-5	入学年別・出身別の植民地・外国からの入学者数推計（立教（工業）理科 専門学校）	769
表3-18	朝鮮人留学生の出身地別・入学年別推計	772
表3-19	中等学校教員免許状取得状況	791
表3-20	高等学校高等科教員免許状取得状況	795
表3-21	旧制立教大学教職員（講師を含む）の高等学校高等科教員免許状取得一覧 （判明分）	797
表3-22	立教大学卒業者のうち「学校職員」としての就職者数・割合推移	806
表3-23	主な私立大学における卒業生の学校教員としての就職割合	807
表3-24	1943年度以降の経済学部のカリキュラム	853
表3-25	経済学部の入学者数と出征者数（1939～45年度）	863
表3-26	立教（工業）理科専門学校の生徒数	868
表3-27	立教大学学部学生・予科生徒における兵力動員該当者数一覧	873
表3-28	立教学院における戦没者慰霊祭一覧	875
表3-29	立教（工業）理科専門学校生徒における兵力動員該当者数一覧	881
表3-30	立教大学学部学生・予科生徒における植民地出身学生・生徒の兵力動員該 当者数一覧	887

資料

資料2-1-1	立教大学予科3年制申請時の学科課程（1927年1月）	369
資料2-1-2	高等学校高等科文科の学科課程（1919年）	369
資料3-1-1	1938年度立教大学予科学科課程	731
資料3-1-2	1939年度立教大学予科学科課程	731
資料3-2-1	1943年度以降立教大学予科学科課程（「教授及修練」）	732
資料3-2-2	1943年度高等学校規程中の高等科文科学科最低教授時数表	732
資料3-2-3	1947年度時点での立教大学予科学科課程	732
資料3-3	1941年度第1学期・第2学期における立教大学予科の午後の時間割	733

巻末資料

表1	旧制立教中学校在籍生徒数	1014(8)
表2-1	専門学校令による立教大学在籍者数推計（1907～1915年度）	1013(9)
表2-2	専門学校令による立教大学在籍者数推計（1916～1923年度）	1013(9)
表2-3	専門学校令による立教大学文学部学科別在籍者数推計（1921～1923年度）	1012(10)
表3	大学令による立教大学在籍者数推計（1923～1946年度）	1011(11)
表4-1	専門学校令による立教大学予科修了者数（1913～1922年）	1009(13)
表4-2	大学令による立教大学予科修了者数（1923～1948年）	1009(13)
表4-3	専門学校令による立教大学卒業生数（1911～1924年）	1008(14)
表4-4	大学令による立教大学卒業生数（1925～1948年）	1007(15)
図1	立教学院教育関係機関沿革図（1）	1005(17)

注：本一覧に出典表記のないものは、本文中の出典を参照。